

ゆとり、広がる 4LDK生活へ

H type 4LDK+2WIC+N

- 住居専有面積／96.26㎡(約29.11坪)
- トランクルーム面積／0.6㎡(約0.18坪)
- バルコニー面積／10.92㎡(約3.30坪)
- サービスバルコニー面積／1.89㎡(約0.57坪)

ライフサイクルの変化にも対応する ゆとりの4LDKプラン

お子様の誕生や成長、独立など、ライフサイクルによって住まいのあり方は変わります。また新しい趣味を見つけて専用の空間を作りたくなることがあるかもしれません。そんなライフサイクルや暮らしの変化にも応えられるのが、ゆとりある4LDKの魅力です。



CASE 01 2人家族の場合 [30代夫婦]



ご夫婦2人で、ゆったりと快適な暮らしを。
リビングは広々と、4つの洋室はそれぞれの暮らしに合わせて。
ゆとりある暮らしがここに。



洋室(1) 夫婦の寝室
クイーンサイズのベッドを置いてもゆとりの広さ。2人分の洋服もすっきりウォークインクローゼットへ。



LDK+洋室(4)
引き戸を開けたまま空間を一体化。洋室(4)にはソファを置いて寛ぎのセカンドリビングに。

洋室(2) ワークスペース
デスクとオフィスチェアを置いてご主人のワークスペースに。静かに作業に集中できます。

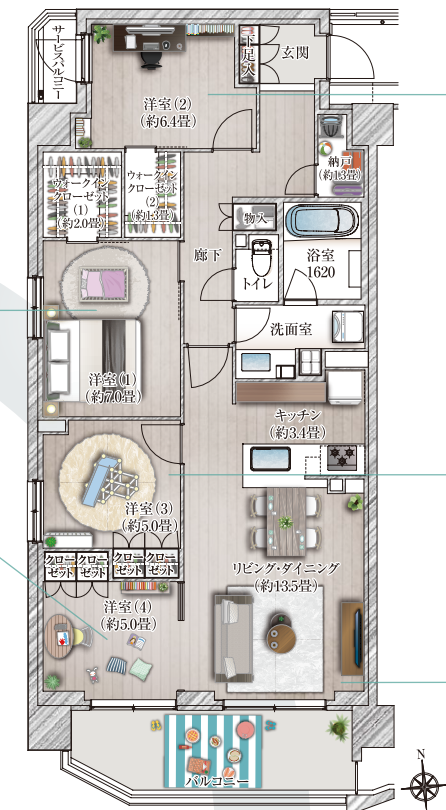


洋室(3) マルチスペース
デスクに座って家事をしたり、時にはのんびり趣味を楽しむ奥様のマルチスペースに。

CASE 02 3人家族の場合 [両親:30代 娘:0～3歳]



お子様が小さい時は子育て中心のスタイルで。成長に合わせて、様々な使い方ができるのお部屋の多い4LDKの魅力です。



洋室(2) ワークスペース
「+α」の部屋数は4LDKならではの。デスクとオフィスチェアを置けばご主人のワークスペースに。



洋室(3) 将来は個室に
お子様が小さいうちは趣味の場に。成長したらお子様の勉強部屋にとライフサイクルに合わせて活用。

LDK
ダイニングテーブルとソファを置いても余裕の広さ。家族3人がゆったり寛げるリビング・ダイニングです。

LIFE CYCLE

空間にゆとりのある4LDKなら、
様々なライフスタイルの変化に対応できます。

CASE 04 退職後の場合 [60代夫婦]



会社勤めも終わり悠々自適な生活へ。
趣味に没頭したり、子ども家族を招いてみたり。
多くの部屋をお好みに合わせて使えます。



洋室(1) ご夫婦の寝室1
リクライニングチェアとシングルベッドを置いて広々と贅沢なひとり部屋に活用。

洋室(3) コレクションルーム
「+α」の余った部屋はご家族の思い出の品々や趣味のグッズを集めたスペースに。

洋室(4) ゲストルーム
奥様のヨガスペースとして利用し子どもの家族が来た時にはゲストルームとしても活用できます。

洋室(2) ご夫婦の寝室2
シングルベッドを置いて広い寝室に。デスクと本棚を置けばプライベートな書斎にもなります。

LDK 家族の団らん空間
子どもの家族を迎えても、みんなで寛げるリビング・ダイニング。歓談の場として活用できます。

CASE 03 4人家族の場合 [両親:40代 娘:16歳+息子12歳]



個人の時も団らの時もゆとりと。
家族4人全員に1部屋ずつのスペースで4LDKならではの暮らし方へ。



洋室(2) 長女の部屋
長女のプライベートな個室を確保。おしゃれが好きで集めた洋服はすっきりウォークインクローゼットへ。



洋室(3) 長男の部屋
シングルベッドにデスクを置いて男の子らしいすっきりとした空間に。

洋室(4) マルチスペース
ご主人のワークスペースに利用。趣味のグッズも置いて、仕事がない時は家族の趣味部屋としても活用。

洋室(1) 夫婦の寝室
ダブルベッドとサイドテーブルで就寝前に寛げる寝室に。奥様の身支度スペースも確保。

LDK 家族の団らん空間
ダイニングに4人掛けテーブルを置きリビングにはラグを敷いて広々と。4人でゆったり寛げる空間に。



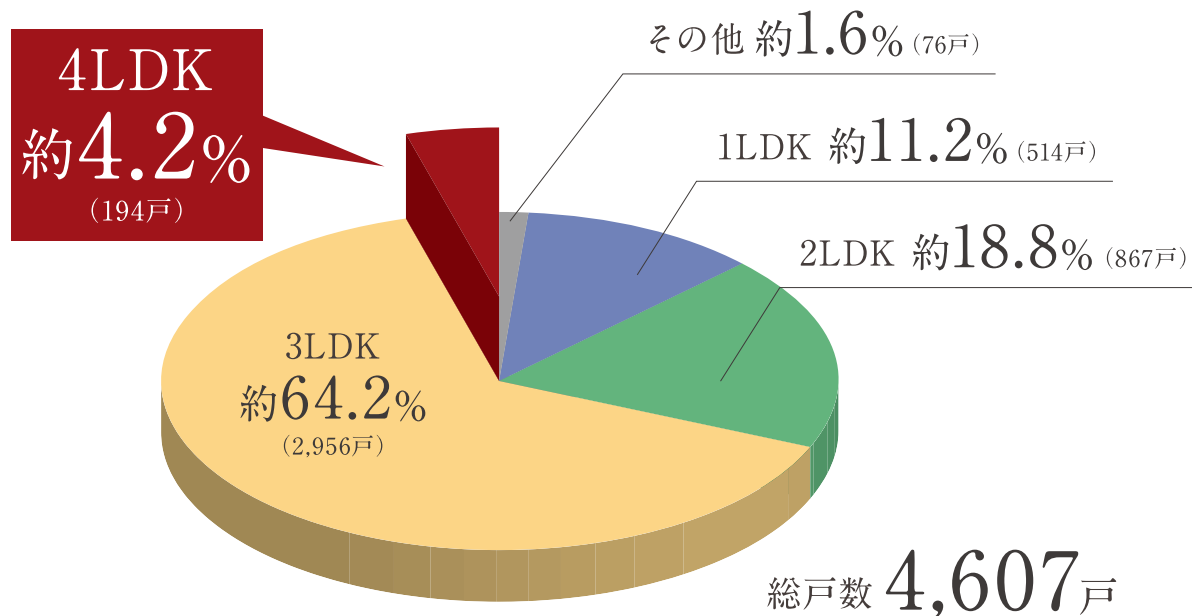
データで紐解く 4LDKの魅力

暮らしに“広がりゆとり”を求める層が増える一方で
供給の減少が続き、高額化の進む首都圏の4LDKマンション。
この場所でこの価格、希少な出会いがここに 있습니다。



中原区の過去10年間^{※1}の4LDK供給比率

2015年から2025年の10年間に中原区で供給された新築分譲マンションを見ても、総戸数4,607戸に対し**4LDKは計194戸のわずか約4.2%**という結果になりました。「もっと広い家に住みたかった」というご要望の多い中、4LDKの広い住まいと巡り会える機会が少ない、というのが現状です。



※1:2015年1月～2025年6月 ※データ出典:長谷工総合研究所データ(不動産経済研究所公表データ)

住まいに求められる、ゆとりの広さ

ご家族がご自宅で過ごす時間の大切さが見直される今、求められるのは住まいの広さ。ご購入・建築の検討者アンケート調査では、“**もっと広い家に住みたかった**”が検討理由の**第一位**となりました。

■購入、建築、リフォームしようと思った理由(全体/複数回答)

1位 もっと広い家に住みたかった

2位 資産を持ちたい、資産として有利だと思った

3位 老後の安心のため、住まいを持ちたいと思った

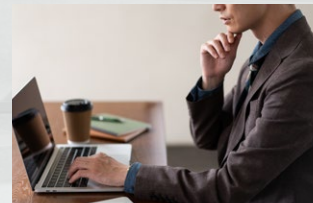
※出典:「住宅購入・建築検討者」調査(2023年) ※リクルート調べ(2024年4月25日公表)



ブランシエラ武蔵中原は4LDKでゆとりの暮らしを叶えます

+1 部屋で叶えるゆとりの暮らし

「もう1部屋」の余裕があればプラスアルファのスペースとしてライフスタイルに合わせて自由に使えます。たとえば仕事に集中できる住まいのオフィスとして、ヨガや書斎など趣味を満喫する空間としての活用方法も。ドアを閉めればリビングなどからも隠せるので、散らかりがちなお子様の遊び場、ペットとふれ合いの空間などにも重宝します。



在宅ワーク



ペットのお部屋



趣味の部屋



ゲストルーム

H TYPE
4LDK +2WIC
+N
専有面積 **96.26㎡**
(約29.11坪)

■トランクルーム面積
0.60㎡(約0.18坪)

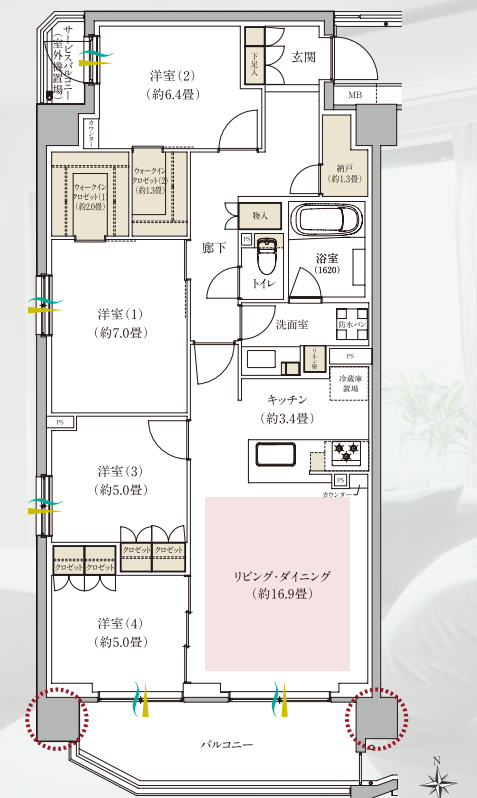
■バルコニー面積
10.92㎡(約3.30坪)

■サービスバルコニー面積
1.89㎡(約0.57坪)

WIC=ウォークインクローゼット N=納戸

床暖房 収納

通風 採光 アウトフレーム

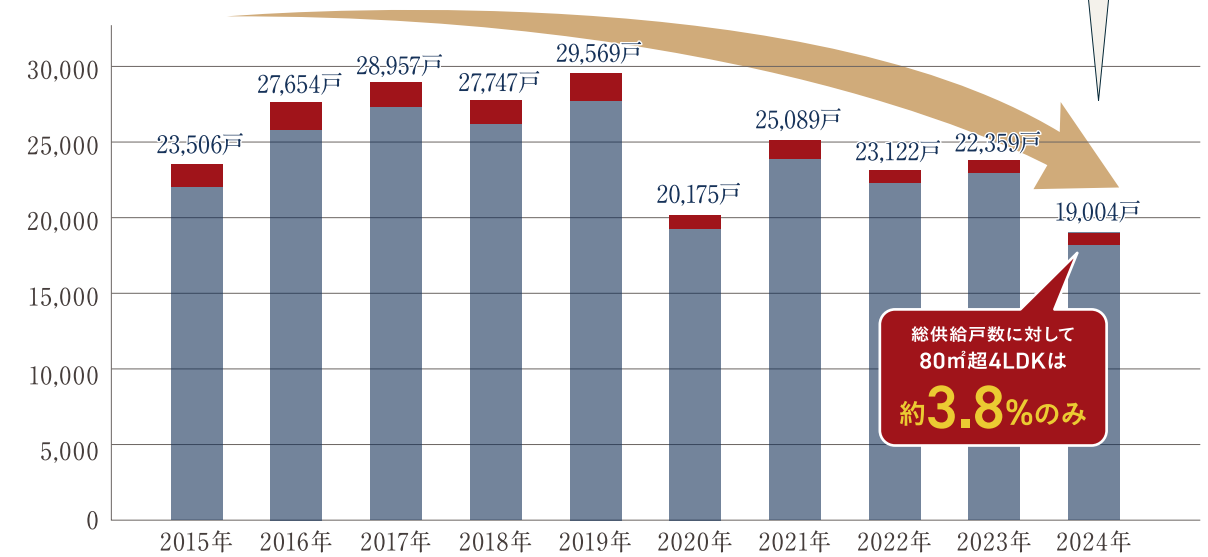


しかし、首都圏では4LDKの供給が減り続けています

首都圏における**新築分譲マンションの供給数が減り続けるなか、4LDK住戸の割合も年々減少**しています。2024年には80㎡超4LDKはわずか約3.8%。東京近郊で上質な住環境がそろった4LDKの住まいとの出会いは、よりいっそう価値のある機会といえるでしょう。

全体の供給戸数19,004戸
その中で**80㎡超4LDKは約3.8%**と
供給数はとても少なくなっています！

■首都圏での新築分譲マンションの供給戸数(※ は4LDKの割合)



※2015年から2024年までの首都圏(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県)の新築分譲マンションの供給戸数を集計。
対象期間:発売が(2015年1月～2025年7月15日までのMRC調査・捕捉に基づく分譲マンションデータの範囲内) データ資料:MRC:2025年8月号((有)エム・アール・シー調べ)

総供給戸数に対して
80㎡超4LDKは
約**3.8%**のみ